

“認知症にやさしい”サービスの検討について

1 サービス検討の目的

“認知症にやさしい”異業種連携共同宣言の検討と並行してサービスアイデアを検討することにより、実効性のある共同宣言の策定をめざすとともに、“認知症にやさしい”サービスを開発する際に押さえておくべき重要な視点の共有を目指す。

また、優秀なサービスアイデアについては事業化を検討

2 実施内容

(1) 異業種チームによる“認知症にやさしい”サービスの検討

異業種のチーム対抗により“認知症にやさしい”サービスアイデアを検討

(2) “認知症にやさしい”サービスアイデア発表会の開催

(1) で検討したサービスアイデアをチームで競うプレゼン会（サービスアイデア発表会）を開催。

3 検討スケジュール（案）

日程	内容（検討事項）
R1.6.5 第1回協議会	・“認知症にやさしい”サービスの検討 （チーム顔合わせ、リーダー等決定）
R1.8頃 第2回協議会	・“認知症にやさしい”サービスの検討 （テーマ検討）
R1.10頃 第3回協議会	・“認知症にやさしい”サービスの検討 （テーマの検討・サービスアイデア検討）
R1.12頃 第4回協議会	・“認知症にやさしい”サービスの検討 （テーマ決定・サービスアイデアの検討） ※終了後、エントリーシートを提出
R2.2頃 第5回協議会	・“認知症にやさしい”サービスの検討 （サービスアイデア提案書、プレゼン資料作成） ※終了後、サービスアイデア提案書を提出
R2.3中～下	・“認知症にやさしい”サービスアイデア発表会
R2.4以降	・サービスアイデアの事業化の検討